

子どもの笑顔はバーバが守る

居場所
子ども食堂

守山市

■活動内容

●駅前子ども食堂

(食育)発育に十分な栄養が得られにくい、嗜好に偏りがある、食に対して楽しいイメージをもちにくい…といった子どもたちに、美しさと楽しさを伝えます。(共働)食材の調達から調理技法の伝達、協力による片付けまで参加するなど、共働による場面演出を工夫しています。また、高齢者を始めとした誰もが企画・運営の一翼を担います。

実施日：毎月第1、第3日曜日11:00～13:00

会場：「バーバのうどん」

参加費：子ども 100円・大人200～300円

第3日曜日は英語子ども食堂を実施(立命館守山高校グローバルクラスの生徒さんによる英語子ども食堂)



■団体名 一般社団法人おたがいさん (バーバのうどん)

■参加者 スタッフ 男性7名、女性7名

■活動拠点
連絡先 守山市梅田町2-1セルバ116号室
乗光秀明
TEL:090-8824-0011



■活動のきっかけ・実現までの経緯

駅前にリーズナブル価格で食事を提供する店をつくり、まちの活性化に役立ちたいとの思いから、2018年7月に「バーバのうどん・G3Bar(ジーサンバル)」をオープンさせました。店が次第に軌道にのっていき、休業日の週末も活用した地域への貢献を考える中で、「子ども食堂」の構想が出てきました。

参加は自由で、守山近隣の親子とひとり暮らしの高齢者が楽しく交流できることを大切に、子どもたちと高齢者が一緒に食事をつくって楽しんでます。お客様扱いせずに参加体験型の場にする事で、食育、そして礼儀を学ぶことも狙いにしていきます。(参加は無料ですが、食事代は100円・大人200～300円食材等実費負担)



利用者さんの声

・自分達でうどんを作った小学生
「うどんの作り方は知らなかったけど、おばあちゃん
が優しく教えてくれて格別においしい」

活動者の声

嫌いなものでも自分で作ったら食べられることもあ
る。子どもは元気で笑顔が一番、今後もギョーザなど
さまざまなメニューで開催したい。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

今の子どもたちは、土日でも塾などで一人で食事をする事も多いと聞き、子どもたちに食事の場所を提供したいと思いました。市内の65歳以上が集まり、まちづくりに貢献しようと立ち上げた団体「おたがいさん」が運営しています。おいしいご飯が食べれて、英語も学べる、充実した楽しい休日を過ごしませんか。